

歌舞伎座花籠講座 Season4

# 能役者が語る 修羅能の魅力

講師

味方<sup>みかた</sup>

玄<sup>しずか</sup>  
(観世流シテ方)

2024年10月29日「火」

13時00分開始 (開場12時30分)

歌舞伎座3階 花籠ホール

主催／一般社団法人伝統文化交流協会 共催／古典の日推進委員会  
特別協力／歌舞伎座サービス株式会社 ジャポニスム振興会 株式会社能楽書林

第三回  
巴



無常な戦に命を賭したもののふたちが  
修羅の苦しみとともに物語る  
恩讐、苦悩、無念そして愛。  
能面の内側からしか見ることの出来ない  
気高く美しい「修羅能」の景色を  
能役者、味方玄が熱く語ります。

# 能役者が語る 修羅能の魅力

講師 味方 玄

(観世流シテ方)

## 第三回

# 巴

ともえ

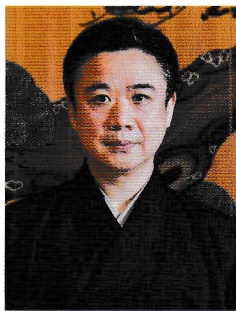
十四世紀から途切れることなく継承され続けている舞台芸術として「ユネスコ無形文化遺産第一号」に指定された能楽(猿楽)は、日本ならではの神仏習合の信仰、ものあわれ、幽玄の美が凝縮された日本文化の根幹ともいえる芸能です。

京都を拠点として活動を広げる能役者・味方玄氏による「歌舞伎座花籠講座」。今期は、戦乱の世に命の花を散らした武将たちを主人公とする「修羅能」を取り上げます。

第三回は、女性を主人公とする唯一の修羅能「巴」です。木曾義仲の忠臣として勇猛果敢に戦場を駆けめぐり、主君の最期を涙とともに見届けた女武者・巴御前。その胸の内に宿る義仲への一途な愛と忠義、女としての葛藤と無念、残された者としての想いと...。演者の視線でしか語れない貴重なお話しを、謡や所作の実演を交えながらお楽しみいただきます。

味方 玄(みかたしずか) 観世流能役者。

一九六六年、京都生まれ。能楽師味方健の長男。幼少より父に手ほどきを受け、一九八六年、故片山幽雪(人間国宝)に内弟子入門。幽雪(九世九郎右衛門)、十世九郎右衛門に師事。一九九一年、独立。二〇〇一年「京都市芸術新人賞」受賞。二〇〇二年「KBS京都テレビにて能楽入門番組「能三昧」(全28回)を監修・出演。二〇〇三年、新作能「待月(つきまほ)」の脚本を手がけ、シテを演じる。二〇〇四年「京都府文化賞奨励賞」受賞。二〇一一年、重要無形文化財(総合)認定。二〇一八年、興福寺・中金堂落慶法要にて「菊慈童」奉納。京都、東京における個人主催の会「テアトル・ノウ」を始め、数多くの演能と能楽の普及活動、企画・演出・プロデュースもこなす。国内外を問わず幅広く活動を続ける。著書「能へのいざない」(淡交社刊)。二〇二二年度「第四十四回観世寿夫記念法政大学能楽賞」、二〇二三年度「第四十二回京都府文化賞功労賞」受賞。



©Akashi Photos

2024年10月29日(火)13:00 開始 開場 12:30 / 終了 14:30 頃  
歌舞伎座三階 花籠ホール

参加費：一般 4,000 円 / 青少年 1,000 円 (※満 12 才~26 才未満の学生の方 / 学生証提示)  
【R】レギュラー会員 3,000 円 / 【S】賛助会員 2,000 円

《参加申込み》[Tpac: 伝統文化交流協会]

お申込みは、Eメールまたはホームページ「予約フォーム」より  
【講演名「修羅能の魅力 10/29」 / お名前 / 電話番号 / 申込人数】をお知らせください  
後日、受付確認メールにて代金振込のご案内をお送りいたします

■HP: <https://www.tpac.info/events/detail/id=628>

■E-mail: [Tpacdentobunka@gmail.com](mailto:Tpacdentobunka@gmail.com)

◎その他のお問合せは、ホームページまたはメールにてお願いいたします



※当日、歌舞伎座正面玄関からの入場はできません

【地下鉄から】

東銀座駅から直結、歌舞伎座B2「木挽町広場」内をセブンイレブンに向かって進み、突きあたり左手奥のエレベーターで3階へ。

【地上から】

昭通通り沿いの、歌舞伎座タワー「昭通通り口」(松石ビルの隣)を入りエレベーターで3階へ。

### 歌舞伎座花籠講座について

19世紀中頃からヨーロッパで起こった浮世絵などの日本文化ブームは、西洋の文化芸術に多大な影響を与えました。その魅力は物質的なものというより、むしろ精神にありました。日本の伝統芸能のシンボル・歌舞伎座の一角で開校した【歌舞伎座花籠講座】で、日本文化が伝えるその精神に触れてみてください。

次回  
予告

「能役者が語る、修羅能の魅力」

第四回「重衡 しげひら」

2025年2月13日(木) 時間未定

詳細が決まり次第 HP やチラシで告知いたします

随時ご確認ください

<https://www.tpac.info>

>>>Tpac からのお知らせ

- ◎ 10/14 (日) DenBun 能 事前講座「屋島」 於 国立能楽堂大講義室 14:00 開始 (解説・映像・着付付)
- ◎ 11/17 (日) Tpac 創立 5 周年記念 DenBun 能 於 矢来能楽堂 「井筒」 / 「屋島」(昼夜 2 部入替制)
- ◎ 花籠講座は会場都合により日程ごとに開始時間が変動します 必ず公式の HP、チラシ、DM 等でご確認ください

古典の日

平成 24 年 9 月施行「古典の日に関する法律」により毎年 11 月 1 日が「古典の日」と制定され、国民が古典に親しみ心のよりどころになる機運が醸成されることが期待されています。